



一級建築士
きもつき 正信

ハウスアップ通信

vol.
154
2022年
6月

社長日記

いよいよ初夏になり、日々暑さが増してきています。

去年5月に誕生した5人目の孫(蓮)の1歳の誕生日を迎えました。今年の3月に帰ってきたときは、つかまり立ちをするようになっていました。子供の成長は特に早く感じます。病気やけがをすることなく、すくすく健康に育ってほしいものです。また、会える時を楽しみにして、仕事を頑張りたいと思います。

☆☆☆最近のお困りごとリフォームの実例をご紹介します (Part91)☆☆☆

☆浴室手摺の取付け・・・木津川台にお住いのK様邸の浴室の手摺の取り付け工事でした。浴室は、ユニットバスで同居のお母様のために出入り口の縦手摺と、浴槽横の手摺2か所のご希望でした。2人の職人さんで取り付け完了しました。

☆樋の補修・・・光台にお住いのM様からお電話がありました。玄関上の2階の樋から車庫の屋根に雨水がたくさん落ちるので修理してほしいとのことでした。板金屋さんと調査のうえ、一部樋の取替えを含めた工事を行いました。これで安心です。



☆玄関戸のカット・・・木津川台にお住いのU様の玄関戸がポーチのタイルを擦って、スムーズに開かないとのことでした。そこで、建具屋さんにはずして、下端を高さ3mmほどカットしてもらいました。こうすることで、問題が解消しました。とても喜んでいただきました。

☆玄関戸の塗装・・・東登美ヶ丘にお住いのK様の玄関戸の塗装工事です。いつもの工程で塗装をしました。少し不具合があったので再施工して完了しました。



☆玄関ドアの塗装・・・北登美ヶ丘にお住いのK様から玄関ドアの塗装を行ないたいとのことでした。現地確認すると、ヤマハドアに塩ビシートが張ってあり、それをはがした上での塗装とのことでした。2日間ほどかかることが予想されました。ブラウンの生地を落とし、グリーン色の塗料を3工程を経て塗装しました。仕上がりはとてつご満足いただきました。



リフォームメニュー

屋内

水廻りトイレ バス キッチン 洗面化粧台 オール電化
模様替え 作り付け家具 和室の畳・フスマ張替他

屋外

門扉 玄関アプローチ 増改築 屋根・外壁塗装
屋根葺き替え工事 エクステリア工事他

一級建築士と考えるリフォーム

リフォーム工房 **ハウスアップ** 高の原

奈良県知事許可(般-1)第14741号(一般建設業)
奈良県知事登録 第2020(は)2264号(一級建築士事務所)

631-0011 奈良市押熊町557-7(平城ビル5階)エディオン隣

0120-72-3606

(午前9時～午後9時まで毎日受け付け)

URL : <https://www.houseup.jp>

ハウスアップ で一発検索!



私が「打ち合わせから契約、施工、アフターサービスまで一貫してお客様を担当させていただきます。(木津川台1丁目在住)

社長(肝付)略歴

1974年 近畿大学建築科卒業

1978年 近鉄不動産(株)入社

注文住宅の設計・工事
管理、リフォーム店の運営
に従事

2003年 リフォーム工房ハウスアップを
設立・開業、現在に至る

保有資格:一級建築士他

ハウスマップの施工例

をお届けします。お客様のお宅のリフォーム工事の参考になさってください。

☆設備機器の取替え工事 生駒市さつき台 U様邸 工事期間:14日間

システムキッチンの取換え



私の知人から紹介された、さつき台U様邸です。すでに他社から見積もりを取られていました。そこで、同じ内容でプランと見積書をお出ししてご契約していただきました。

システムキッチンは、LIXILの「シエラ」L=2700でお手入れが楽な商品です。工事は5日間で撤去工事、設備の位置替え。組立て、設備工事、塗装工事、内装工事を行いました。出来上がりは上々でお客様にはとてもご満足頂きました。

ユニットバスの取換え



浴室の広さは、奥行き1300・幅1700でしたので、LIXILの「アライズ」1316タイプをご提案しました。システムキッチンと同じく5日間で撤去工事から同様の工程で完了させました。

システムキッチンと同時施工では生活に支障がでるため1週間づつに分けて行いました。洗面所の模様替えも併せて行い、とても明るい部屋の完成です。

給湯器の取り換え



お風呂の取替えに併せて給湯器も取替ました。商品はノーリツのエコジョーズのタイプでガス料金も大変お得になります。

編集後記・・・コロナ禍で外出を控えていましたが、先日久しぶりに猿沢池界隈を散歩しました。猿沢池越しの興福寺の五重の塔がきれいに見えていました。私が奈良に来た昭和50年ごろは五重の塔の前の樹木が茂りすぎて肝心の塔が見えませでした。皆さんも同じ思いだったのでしょう、数年前に塔の前の樹木がきれいに剪定され素敵な景観になっていました。西ノ京の池越しに見える薬師寺の三重の塔にも負けない景観だと思います。しかし、この景色もしばらくするとまた、見えなくなります。今度は、五重の塔の解体修理が始まるからです。解体修理には五重の塔に素屋根を掛けますので、姿を遠くから見るができなくなります。数年間の辛抱です。(森)

